

3 学年

進路通信 vol.8 2020.9.4

この通信は、必ず一読した後、進路ファイルにしまってください。

推薦入試受験申込者は、9/7 放課後、教室待機です

9月7日(月)は、進学希望者選考会議です。特に指定校等の申し込みをしている人にとっては、気が気でないかもしれません。希望者の皆さんは、この日の放課後は会議が終わるまで各クラスの教室に待機して結果を待ちます。会議終了後は、担任の先生から出願する大学・専門学校を伝達され、また学校によっては募集要項を渡されます。

「推薦入試受験申込書」の日程や必要書類が未記入の人がいます。渡された募集要項を再度確認の上、必ず翌日までに再提出してください。受験は①期限厳守、②書類の完成度、③試験、④費用の準備、いずれが欠けても成功しません。そして、どの項目も、ご家庭の協力が必要になります。自宅に帰って、丁寧に確認し、漏れのないように準備を進めてください。

今回、推薦を得られなかった者については、担任とよく面談し、受験の方法や志願先を再検討してください。また、7日以降に推薦に申し込む生徒については、担任に直接問い合わせ、申込書をもたらってください。以下のスケジュールで、第2回以降の選考会議を行います。第1回と同様、期限厳守で書類提出してください。

- ・9/18(金) 第2回選考会議 . . . 14(月)までに申込書提出した者対象
- ・以降、随時行う
- ・11/4(水) 第3回選考会議 . . . 10/26(月)～11/2(月)の期間に申込書提出した者対象

志望動機を仕上げよう

9月は、木曜⑤⑥の総合・LHRの時間にゆとりがあります。この時間の多くは進路準備に活用することができます。担任と面接練習をする人もいれば、小論文や学科試験などの学習に充てる人もいますでしょう。

面接練習の回数、夏前にも伝えましたが、いま一度確認してください。就職希望者は9～10月に3回、進学希望者(面接試験のある者)は2回が最低ラインでした。もちろんあくまで最低ノルマです。面接が合格に与える影響が大きい就職者は回数を繰り返した方がよいですし、進学者でも面接の比重が大きそうな学校の場合は、濃い練習をしなければなりません。14日からは進学希望者の模擬面接も始まります。自分を見つめる大事な機会にしましょう。

そして、そろそろ志望動機の完成にかかってもらいたいと思います。面接練習を通じ、志望動機の内容は洗練させていることと思います。でも、履歴書や志望動機書に記述する志望動機は、もっと長文で、しかも整理された文章でなければなりません。何度も何度も推敲し、熱意の伝わる文章を書く必要があります。書いた文章は、必ず担任はじめ複数の目で見てもらい、精度を上げていてもらいたいと思います。